

特集：2022年度トピックス

チーム三菱ラリーアートの『トライトン』が アジアクロスカントリーラリー 2022 (AXCR) に 初参戦し総合優勝

三菱自動車が技術支援する「チーム三菱ラリーアート」は、2022年11月にタイおよびカンボジアで開催されたアジアクロスカントリーラリー 2022 (AXCR) に『トライトン』(T1仕様=改造クロスカントリー車両)で参戦しました。初日を5位で終えて好感触を掴むと、2日目にトップタイムを記録して総合首位に浮上。その後、『トライトン』の力強い走りや軽快なハンドリングで築いたリードを守り切り総合優勝を果たしました。

さらに、2023年8月にタイおよびラオスで開催されたAXCRにも新型『トライトン』(T1仕様)で参戦し、総合3位入賞を果たしました。また、「チーム三菱ラリーアート」は2台以上のエントリーですべての車両が完走し、うち上位2台の合計タイムで争われるチーム賞も受賞しました。

当社グループは、AXCRの参戦を通じて得たノウハウを市販車の開発にフィードバックし、今後もいっそうタフで力強く頼もしい三菱車を提供していきます。



チーム三菱ラリーアート



『トライトン』(T1仕様)

軽EV『eKクロス EV』が カーオブザイヤー三冠を達成

三冠を達成した軽EV『eKクロス EV』は、SUVテイストの軽自動車であるeKクロスシリーズに新たに設定したEVモデルで、日常使いに十分な一充電走行距離180km (WLTCモード)を実現しています。加えて、広々とした快適な室内空間と使い勝手の良さに、EVならではの滑らかで力強い走り、圧倒的な静粛性と良好な乗り心地、さらに先進の運転支援機能とコネクティッド技術を装備し好評を博しています。

カーオブザイヤーの三冠達成は、長年にわたり培ってきた電動化技術と、クルマづくりの底力が評価された証であると考えています。今後も三菱自動車らしい、環境に優しく、安全・安心で快適なクルマを提供し、お客様に楽しいカーライフをお届けするとともに、カーボンニュートラル社会の実現にも貢献できるよう努めていきます。



2022-2023
日本カー・オブ・ザ・イヤー
受賞
日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催

2022-2023 日本カー・オブ・ザ・イヤー
主催：日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会



カーオブザイヤー
受賞

RJC カーオブザイヤー
主催：NPO 法人日本自動車研究者・
ジャーナリスト会議 (RJC)



2022-2023
CAR OF THE YEAR
日本自動車殿堂
カーオブザイヤー

2022 ~ 2023 日本自動車殿堂カーオブザイヤー
主催：NPO 法人 日本自動車殿堂



『eKクロス EV』